

令和 2年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	北堀けさ江
	全体計画			経費区分	-	内線	3152
事務事業名	4054 財産管理事業						
所 属	050300 総務部・財政課						
施 策	07024500 長期的展望に立った財政運営						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020105 総務費・総務管理費・財産管理費					
	事業	010000 財産管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
市民サービスの低下を招かぬよう公共施設の適切な維持管理を行うとともに、普通財産の有効活用を図る。				活用見込みのない普通財産について、積極的に貸付や処分を行う。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
普通財産の売払い 6件 売却価格 185,916,151円 土地貸付 年間収入額 5,152,977円 建物貸付 年間収入額 1,972,583円 固定資産台帳の作成準備	普通財産の売払い 2件 売却価格 13,409,000円 土地貸付 年間収入額 5,043,025円 建物貸付 年間収入額 1,960,074円 固定資産台帳の作成準備
平成29年度 実績	平成30年度 実績
普通財産の売払い 2件 売却価格 5,662,029円 土地貸付 年間収入額 4,937,228円 建物貸付 年間収入額 1,960,274円 固定資産台帳の作成	普通財産の売払い 1件 売却価格 3,200,000円 土地貸付 年間収入額 4,756,658円 建物貸付 年間収入額 1,958,582円 固定資産台帳の管理
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
普通財産の売払い 4件 売却価格 31,032,708円 土地貸付 年間収入額 5,187,947円 建物貸付 年間収入額 2,178,955円 固定資産台帳の管理	土地・建物の適正管理 活用見込みのない財産の処分 固定資産台帳の管理

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		1,764,916	108,023
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	126,471	96,435
一般財源		1,638,445	11,588
人員数(人)	正規職員	1.4	1.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	10,171.0	10,171.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	10,171.0	10,171.0
市民一人当たりの経費		33.9	2.3
総額		1,775,087.0	118,194.0

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	420	消耗品費 54、修繕料 366
13節 委託費	712	市有財産維持管理委託料(草刈、樹木伐採等) 494、システム保守 218
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,763,784	保険料 8,881、積立金 1,754,122 ほか

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	155	消耗品費 105、修繕料 50
12節 委託費	1,538	市有財産維持管理委託料（草刈、樹木伐採等）818、登記委託料 500、システム保守 220
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	106,330	市有財産加入保険料 9,404 基金（財政調整基金、公共施設等整備基金など）積立金等 96,282 ほか

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	公有財産（市有の財産）の適正な管理は市民の生命・財産を守るうえで必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	固定資産台帳の整備も終了したが、財産処分の進まない土地などがあつた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	土地鑑定等により適正な売却価格を慎重に算出し、売却に繋げられるよう努める。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

入札により行政財産の貸付を行った。（自動販売機）
また、活用見込みのない普通財産の売却を行った。
さらに活用見込みのない財産について、処分や貸付の検討が必要である。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>普通財産については、売却処分だけではなく、他の方法による有効活用を検討する。 固定資産台帳の適正管理も併せて進める。</p>		<p>課題案件であった普通財産の処分について検討を重ね、適切な対応により、解決に導いた。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	